

どんなことに使われるの？

4つのポイントを
紹介します！

1 戦略的な観光地域づくり

地域資源を生かした長期滞在向けの
観光コンテンツを充実させます。



例 夜間・早朝イベントや
農林水産漁業体験など、
体験型観光の拡充

3 快適な受け入れ環境の整備

観光案内の多言語化や、宿泊事業者の人材
確保・育成への支援など、観光客が快適に
滞在できる環境を整えます。



例 観光ガイドの育成、宿泊
事業者向けのスキルア
ップ研修の実施

2 観光地間の交通アクセス向上

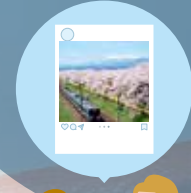
多様な交通手段の確保や交通案内の
充実により、観光地を巡りやすくします。



例 広域周遊バスツアーや
レンタサイクルなどの導入、
地図アプリ情報の充実

4 効果的なプロモーション

宮城の魅力を国内外へ発信し、新たな観光客
の呼び込みやリピーターの増加を図ります。



例 海外旅行会社の招請や
SNS などを活用した
情報発信の強化

よくある質問

Q1 1月13日(火)以降の旅行を
予約済みです。課税されますか？

はい。すでに予約をしている場合でも、
宿泊日が1月13日(火)以降であれば、課税されます。

Q2 子どもにも
課税されますか？

はい。年齢に関わらず、宿泊料金が1人1泊当たり
6000円以上の場合、課税されます。

Q3 ビジネスや帰省など観光目的ではない
宿泊にも課税されますか？

はい。宿泊の目的に関わらず、全ての宿泊者に課税されます。

Q4 個人で行う教育旅行は
免除になりますか？

免除にはなりません。小・中学校、高校などの学校長が
証明する修学旅行や部活動のみ、免除になります。

【税に関すること】税務課 …… ☎022(211)2324
【観光施策に関すること】観光戦略課 …… ☎022(211)2823

宿泊税について
詳しくはこちら



宿泊税を導入します

— 宮城の魅力を未来へつなぐために —

県は、宿泊税を1月13日(火)から導入します。宿泊される皆さんからお預かりする大切な税金は、快適に
滞在できる環境の整備や観光振興の推進に活用し、地域経済の持続的な発展につなげていきます。

どうして導入するの？

観光を通じて地域のにぎわいを
生み出し、活力ある宮城の未来を
つくるためです。

本県の観光を取り巻く環境は、人口減少による人手不足や多様
化する観光ニーズへの対応、外国からの観光客が全国に比べて少
ないことなど、さまざまな課題を抱えています。

これらの課題に対応するとともに、観光を通じて地域のにぎわい
や経済を支え、地域がこれからも発展していけるよう、選ばれる観
光地としての魅力を高めることが大切です。

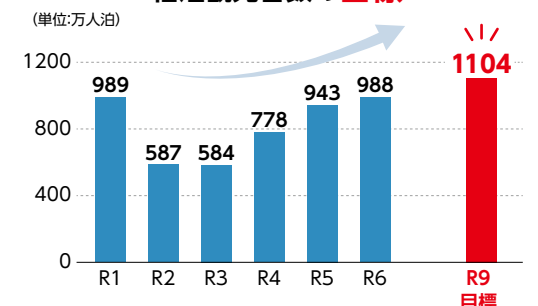
こうした取り組みをさらに充実させるための財源として、宿泊税
を導入します。

新しい宮城の観光を目指します！



第6期みやぎ観光戦略プラン

宿泊観光客数の目標



どんな制度？

県内の宿泊施設に
宿泊される皆さんに負担いただく、
県独自の税金です。

宿泊税納入の流れ



対象

1月13日(火)以降の宿泊

支払う方

県内の旅館、ホテル、簡易宿所、民泊施設に宿泊した方

支払う額

1人1泊当たり **300** 円

仙台市内 …… 県分100円 + 仙台市分200円
仙台市以外の市町村 …… 県分300円

支払い方法

各宿泊施設が指定する方法

●予約するときに事前精算する
●現地で現金で支払う など

免税点

1人1泊当たりの宿泊料金(素泊まり・税抜き)が
6000円未満の場合は課税しません。

食事は含みません

課税免除

学校長などが証明する次の宿泊には課税しません。
●教育課程内の教育活動(修学旅行など)や部活動に伴う宿泊
●保育所、認定こども園などの活動に伴う宿泊

免除には、学校長や園長が
作成した証明書を宿泊施設
に提出する必要があります

